

# 松山市教育会情報

発行所 松山市教育会  
 松山市祝谷町1-5-33  
 ☎ 089-933-0354  
 ホームページアドレス  
<http://matsukyoiukukai.main.jp/>  
 発行責任者 堀内秀樹  
 編集 調査研究部

## ごあいさつ



会長  
堀内秀樹



「子規さん俳句かるた」より

松山市教育委員会 編  
 松山市立子規記念博物館 監修

先日随分と気になっていた新型コロナウイルスワクチン接種の予約を行った。かかりつけ医でと思い、予約開始直後に市のホームページにアクセスしたが、当該の医院は既に7月中旬まで予約で埋まってしまっていた。結局穴場になりそうなところを検索し、何とか6月上旬に確保できたのだが、電話での申し込みしか手立てがない方は随分とご苦労されたであろうと思われた。

コロナ禍が本格化して1年以上、その間にそれまで当たり前に行われていたことがどう工夫しても実施できない。何とも思わず見過ごしてきた事象に細心の注意を払いながら対応しなくてはならないといったことが極めて多くなった。学校教育においても日々の授業はともかくとして、学校行事等は延期や中止をした部分も多かったのではないだろうか。このような事態は単にその行事によって子供たちに形成されるであろう力やかけがえのない思い出が失われるといったマイナスだけでなく、学校にとって極めて大切な部分の喪失につながってしまっていることを強く思われる。つまり、その部分につながっていた人間関係が失われてしまう危険性をはらんでおり、学校行事等によって育まれていた地域や関係諸機関等との関係性が遮断され、地域の中で学校という枠組みだけが独立して活動している状況になってしまう懸念があると思うのである。

このことは他の全ての組織活動においても同様であると思う。パンデミックという異常な事態への対応であるから致し方のないことではあるが、私たちの教育会においても総会や理事会といった定例行事は書面表決で、趣味やサークル活動は中止、どうしても実施しないといけない行事もリモートでという状況にある。これにより、社会や学校との関係性がどんどん失われてしまっている。短期間で終われば、それほどのものであろうが、この状態で2年目が過ぎていっている現状を鑑みたとき、いかに日常、言い換えれば当たり前に行っていた活動の中で培われていた人間関係が大切であったかということを感じさせられるのである。

しかし、一方でそういった泣き言を許さない現実がある。学校でも随分と遅れていたICT教育への本格的な取組が始まったようである。情報技術はまさにインフォメーションとコミュニケーションの手立てとして不可欠なものであろう。新たな人間関係形成のツールなのかもしれない。私自身この分野は不得意と言わざるを得ないが、今後、地域社会にしっかりと立脚した学校、また、社会に機能し得る教育会を取り戻していくためには、コロナを乗り越えた日常の復権と新しい時代を創造するための力がどうしても必要となると考える。

## 令和2年度 会務並びに事業報告

松山市教育会

## 1 会員構成

		令和2年度	令和元年度	増減	備考
正 会 員	現 職	2,046名	2,088名	△42名	会費納入者数
	O B	833名	855名	△22名	
特 別 会 員 ( O B )		24名	24名	0名	
準 会 員			3名	△3名	元会員家族
賛 助 会 員 ( P T A 等 )		23名	18名	5名	含準会員
合 計		2,926名	2,988名	△62名	

## 2 役 員 (任期2年の1年目)

会 長	堀 内 秀 樹	副会長	高 田 誠
副会長	濱 田 澄 江	監 事	道 上 修 二
副会長	高 岡 秀 人	監 事	牟 田 智 子
副会長	三 好 建 次	※理事・専門部員は省略	

## 3 行事報告

月	日	行 事 名	概 要
4	1	退職会員名簿作成申込書	前年度末退職会員から支部を通じて提出
4	21	会計監査	監査
4	21	役員会 (会長・副会長)	事業報告・決算・活動方針・予算案等の審議
5	11	第1回 理事会	総会資料の審議 ※ 書面表決
5	16	定期総会	事業報告・決算・活動方針・予算・役員選出 ※ 書面表決
5	16	会費集金開始	納入期限 7月3日
5	28	第2回 理事会	部編成・活動計画・支部長会資料審議
7	3	第1回 支部長・事務局長会	専門部の活動計画
8		高齢者慶祝記念品配布	～9月21日 支部長 (事務局長) を通じて本人の元へ
9	8	教育功労者推薦委員会	推薦者審議
9	13	第3回 理事会・専門部会	教育功労者選考、まつやま教育フォーラム等運営審議
9	25	第2回 支部長会	夏季行事報告・教育功労者推薦の件、懇親会は中止
10	24	えひめ教育の日推進大会	砥部町中央公民館で開催
10	31	まつやま教育フォーラム2020	講演「笑顔の種まき」 講師 やの ひろみ 氏
11	17	役員会	※文書報告 本年度事業の反省と来年度事業の方向付け
1	9	教育を語る会 (市教研と共催)	※ 文書報告 講演「鯉節と食育」 講師 (株)マルトモ取締役開発部長 土居 幹治 氏
1		松山市青少年育成市民大会	松山市教育会に参加要請
1	29	第4回 理事会	本年度の反省と来年度の計画
2	12	第3回 支部長会	本年度の反省と来年度の計画

4 主要行事及び専門部活動

(1) 「まつやま教育フォーラム2020」 10月31日(土曜日)「えひめ教育の日」関連行事

- ア 開会式 会長挨拶、来賓祝辞
- イ 講演会 演題「笑顔の種まき」講師 やの ひろみ 氏
- ウ 懇親会 **※中止**  
教育功労者・報賞者・高齢慶祝者に祝折

(2) 調査研究部

- ア 教育講座 **※中止**
- イ 会報「松山市教育会情報」  
101号(6月1日発行) 102号(2月1日発行) 103号(2月1日発行) **※事業中止のため、年2回発行**
- ウ 「文教月報」執筆協力

(3) 福利厚生部

- ア 文化講座
 

(ア) 川柳教室	月1回(第3水曜日)	10名	<b>※3回中止</b>	講師 栗田 忠士 先生
(イ) 俳句交換会	毎月	11名		講師 吉田 晃 先生 吉田 博子 先生
(ウ) ヨガ講座	月1回(第2土曜日午後)	15名	<b>※3回中止</b>	講師 脇坂 恭子 先生
(エ) 詩吟教室	月2回(月曜日午前)	11名	<b>※12回中止</b>	講師 伊賀上峰山 先生
(オ) プログラミング教室	年10回(土曜日午前)	5名	<b>※4回中止</b>	講師 畑中 靖祥 先生
(カ) ピラティス教室	月1回(第1土曜日午前)	20名	<b>※2回中止</b>	講師 木下 絵理 先生

イ 慶弔関係

- (ア) 高齢慶祝者
  - 白寿(令和2年度中に満99歳を迎えられた方) 0名
  - 傘寿(令和2年度中に満80歳を迎えられた方) 18名
  - 藤本 宜彦 氏(味酒支部) 土居 貴美 氏(味酒支部) 浅川 愛明 氏(東雲支部) 久保 清香 氏(素鷲支部)
  - 向井千鶴香 氏(素鷲支部) 山田 重明 氏(潮見支部) 門屋 淳子 氏(潮見支部) 島田 桂子 氏(味生支部)
  - 矢野 肇 氏(湯築支部) 坂本久美子 氏(余土支部) 松本 紀 氏(久米支部) 重松 明俊 氏(浮穴支部)
  - 田中 綾子 氏(石井支部) 八幡 進 氏(石井東支部) 成見登志美 氏(味生第二支部) 福井 壽壽 氏(さくら支部)
  - 三好 浩 氏(さくら支部) 森岡フミエ 氏(河野支部)

(イ) 教育功労者(令和元年度分) ※定期総会にて表彰予定であったが、総会中止のため事務局対応。

県表彰 該当なし

市表彰 9名

- 今井 秀明 氏(味生第二支部) 大森 理 氏(荏原支部) 齊藤 照夫 氏(生石小)
- 相原 孝裕 氏(東 中) 岩本 正昭 氏(北条北中) 坂本 浩 氏(湯山小)
- 竹内 康敏 氏(旭 中) 向井 京子 氏(潮見小) 沖田 知子 氏(道後小) ※学校名は退職当時のもの

(ウ) 報賞者(本会役員在任4年以上の退職者) ※定期総会にて表彰予定であったが、総会中止のため事務局対応。

OB会員 13名

- 平野 忠司 氏(湯山支部) 伊賀上郁夫 氏(桑原支部) 松浦 浩二 氏(双葉支部)
- 和田 和子 氏(道後支部) 高谷 宏 氏(味生支部) 山田 重明 氏(北久米支部)
- 明賀 壽雄 氏(石井北支部) 赤松 幸雄 氏(桑原支部) 豊田 眞一 氏(荏原支部)
- 山田 耕二 氏(宮前小) 下東 裕文 氏(潮見小) 石丸 満郎 氏(坂本小)
- 白石 明範 氏(浮穴小) ※学校名は退職当時のもの

現職会員 4名

- 田所 秀一 氏(伊台小) 藤岡 和人 氏(素鷲小) 西岡 香恵 氏(高浜小) 川上 斉睦 氏(仕七川小)

(エ) 現職表彰祝金該当者(表彰祝金は年度内1度のみ)

- 教育者文部科学大臣表彰 小黒 裕二 氏(番町小)
- 文部科学大臣優秀教職員表彰 土井祥二郎 氏(湯築小) 川口 理香 氏(東 中)
- 愛媛県優良教員表彰 井上 孝一 氏(味酒小) 岡山ひとみ 氏(雄郡小) 藤枝 靖人 氏(石井東小)
- 渡部健太郎 氏(北条小) 濱田 伸哉 氏(椿 中) 野間須 和 氏(北条北中)
- 愛媛県教育選賞表彰 森 由紀 氏(湯築小) ※小黒 裕二 氏(番町小)
- 松山市教職員教育長表彰 友松 恭子 氏(新玉小) 勝田しのぶ 氏(久米小) 重松 由美 氏(久谷中)

(オ) 会員物故者 21名

(4) 対策部

- ア 教育を語る会……1月9日(土曜日) ※ 市教研と共催で実施 **※中止(文書報告)**  
講演「鯉節と食育」講師 (株)マルトモ取締役開発部長 土居 幹治 氏
- イ 松山市青少年健全育成市民大会参加 **※中止**

5 令和2年度 受賞者(令和3年度定期総会にて表彰) ※定期総会が書面表決のため支部対応。

(1) 教育功労者

- <県表彰> 松田 邦雄 氏(桑原支部)
- <市表彰> 友近 裕識 氏(久米小) 三好 建次 氏(福音小) 高田 誠 氏(道後中)
- 濱本 順子 氏(北条小) 牟田 智子 氏(久米中) 久保田 真 氏(内宮中)
- 相原 真紀 氏(雄新中) 堀内 弥生 氏(西中) ※ 学校名は退職当時のもの

(2) 報賞者(理事・支部長・支部事務局長等、役員在任4年以上の退職者)

- OB 落合 常章 氏(東雲支部) 高橋 猛 氏(石井東支部) 忽那 祐三 氏(浅海支部)
- 関谷 芳郎 氏(さくら支部) 西原 司 氏(小野支部) 濱本 昇 氏(栗井支部)
- 石丸 誠司 氏(石井東支部) 森本 源 氏(湯山支部) 沖田 義朝 氏(宮前支部)
- 中山 正信 氏(さくら支部)
- 現職 悦内 誠二 氏(福音小) 玉井知津江 氏(愛大附属幼)

## 令和2年度 決算書

松山市教育会

## 歳入

款項	目	予算額	決算額	比較増減(△)	付記
I	総収入	6,093,075	6,045,547	△ 47,528	
	1 繰越金	1,670,525	1,670,525	0	前年度からの繰越金
	2 会費	4,377,500	4,330,000	△ 47,500	1,500円×(OB833+現2,046)+500円×賛23
	3 助成金	20,000	25,000	5,000	
	4 雑収入	25,050	20,022	△ 5,028	利息・その他

## 歳出

款項	目	予算額	決算額	比較増減(△)	付記
II	総支出	6,093,075	3,908,152	2,184,923	
	1 県教育会納入金	0	0	0	現1,500×2,046+OB1,000×833+賛500×23
	2 事務局費	498,100	494,619	3,481	
	① 事務手当	380,000	380,000	0	職員手当
	② 事務用品費	50,000	48,365	1,635	用紙・封筒・文具等
	③ 通信運搬費	68,100	66,254	1,846	切手・はがき・送料等
	3 会議費	671,000	302,766	368,234	
	① 総会費	225,000	4,452	220,548	旅費・会場費
	② 理事会費	150,000	80,804	69,196	旅費・会場費(4回)
	③ 支部長会費	224,000	186,550	37,450	旅費・会場費(3回)
	④ その他の会議費	72,000	30,960	41,040	旅費・会場費(監査・役員会・功労者推薦委員会等)
	4 支部活動費	1,524,000	1,515,600	8,400	各支部へ(400円×2,879人) ブロックへ(40,000円×9ブロック)
	5 調査研究費	41,000	0	41,000	教育講座・部会費等 中止
	6 福利厚生費	1,454,000	868,536	585,464	慶弔費・文化講座・部会等
	7 対策費	82,000	30,000	52,000	研修会・部会等
	8 広報費	255,000	207,900	47,100	「市教育会情報」2回発行
	9 記念事業費	455,000	328,731	126,269	「フォーラム2020」(えひめ教育の日関連事業)
	10 日連教大会費	99,000	0	99,000	旅費・参加費(香川大会) 中止
	11 補助金・負担金	182,000	160,000	22,000	組織部等補助金・各種団体負担金
	12 予備費	831,975	0	831,975	

本年度剰余金	2,137,395	(総収入決算額) - (総支出決算額)
--------	-----------	---------------------

## 本年度剰余金処分案

非常変災対応基金	400,000
次年度への繰越金	1,737,395

# 令和3年度 活動方針並びに事業計画

松山市教育会

## 1 活動方針

### (1) 組織の活性化

- ① 支部活動等の円滑な推進を図る組織体制の充実・強化
- ② 現職会員とOB会員との連帯提携の緊密化
- ③ 本支部間の連絡の緊密化
- ④ 新退職者及び未加入者の入会促進と賛助会員の勧誘による組織の充実・強化

### (2) 会員の親和と厚生・研修活動の充実

- ① 調査研修活動の充実
- ② 広報活動の充実
- ③ 現職会員の研修活動への支援強化
- ④ 会員相互の親和連携の推進

### (3) 関係諸団体・地域社会との連携強化

- ① 「えひめ教育の日」への参加協力と愛媛県教育会活動との連携
- ② 青少年の健全育成活動と関係諸機関との連携
- ③ 公民館等の社会教育活動と連携した学校支援活動の強化
- ④ コミュニティ・スクール構想への参画と人材バンクの構築

## 2 事業計画

### (1) えひめ教育の日記念

「まつやま教育フォーラム2021」

11月6日(土曜日)

- ① 開会式  
会長挨拶、来賓祝辞
- ② 講演会  
教育講演会等
- ③ 懇親会  
教育功労者・報賞者・高齢慶祝者の祝賀および会員の懇親を行う。

### (2) 調査研究活動

- ① 教育講座の開設  
夏季休業中に1回
- ② 第34回松山市教育研究大会に対する援助・協力(最終年次に研修費補助)

### ③ 日連教大会への参加(研修補助)

- ④ 会報「松山市教育会情報」の充実  
(年3回発行)103号(6月1日発行)  
104号(10月1日発行)  
105号(2月1日発行)

### ⑤ 「文教月報」執筆協力

### (3) 福利厚生活動

#### ① 各種同好グループの活動に対する育成援助

##### ア 川柳教室(0Bのみ)

月1回(第3水曜日午後)

講師 栗田 忠士 先生

##### イ 俳句交換会 毎月

講師 吉田 晃 先生

講師 吉田 博子 先生

##### ウ ヨガ講座

月1回(第2土曜日午後)

講師 藤本ヨガ学院

(脇坂 恭子先生)

##### エ 詩吟教室(0Bのみ)

月2回(月曜日午前)

講師 伊賀上 峰山 先生

##### オ ピラティス教室

月1回(第1土曜日午前)

講師 木下 絵理 先生

### ② 慶弔関係

#### ア 高齢慶祝者

白寿(本年度中に満99歳になられる方)3名

傘寿(本年度中に満80歳になられる方)15名

#### イ 物故者への弔慰(支部長と連携)

### (4) 対策活動

#### ① 「教育を語る会」(1月8日)の企画・運営(市教研と共催)

#### ② 「松山市青少年育成市民会議」との連携・協力

#### ③ 教育関係諸機関・地域社会との連絡提携とボランティア活動の推進

## 令和3年度 予算書

松山市教育会

## 歳入

款項	目	本年度予算	前年度予算	比較増減(△)	付記
I	総収入	6,127,425	6,093,075	34,350	
	1 繰越金	1,737,395	1,670,525	66,870	前年度からの繰越金
	2 会費	4,340,000	4,377,500	△ 37,500	OB1,500×820名+現1,500×2,070名+500×賛25名
	3 助成金	25,000	20,000	5,000	県教育会から
	4 雑収入	25,030	25,050	△ 20	利息・その他

## 歳出

款項	目	本年度予算	前年度予算	比較増減(△)	付記
II	総支出	6,127,425	6,093,075	34,350	
	1 事務局費	498,100	498,100	0	
	① 事務手当	380,000	380,000	0	職員手当
	② 事務用品費	50,000	50,000	0	用紙・封筒・文具等
	③ 通信運搬費	68,100	68,100	0	切手・はがき・送料等
	2 会議費	671,000	671,000	0	
	① 総会費	225,000	225,000	0	旅費・会場費・資料
	② 理事会費	150,000	150,000	0	旅費・会場費(4回)
	③ 支部長会費	224,000	224,000	0	旅費・会場費(3回)
	④ その他の会議費	72,000	72,000	0	旅費・会場費(監査・役員会・功労者推薦委員会等)
	3 支部活動費	1,516,000	1,524,000	△ 8,000	各支部へ400円×(OB820名+現職2,070名)ブロックへ40,000円×9
	4 調査研究費	111,000	41,000	70,000	チーム学校スペシャリスト養成講座受講補助、教育講座・部会費等
	5 福利厚生費	1,525,000	1,454,000	71,000	慶弔費・文化講座・部会等、会館飲食補助券
	6 対策費	82,000	82,000	0	研修会・部会等
	7 広報費	255,000	255,000	0	「市教育会情報」3回発行
	8 記念事業費	455,000	455,000	0	「フォーラム2021」(えひめ教育の日関連事業)
	9 日連教大会費	99,000	99,000	0	旅費・参加費(香川大会)
	10 補助金・負担金	282,000	182,000	100,000	市教研大会研修補助金積立、各種団体負担金
	11 予備費	633,325	831,975	△ 198,650	市教育会旗作成費用等

## 別途積立金

非常変災対応基金	400,000	令和2年度
----------	---------	-------



## 令和3年度 松山市教育会役員名簿

役職名	氏名	学校名・支部名	出身役職名	備考
会長	堀内 秀樹	窪田支部	O B・支部長	
副会長	濱田 澄江	和気支部	O B・支部長	
副会長	高岡 秀人	小野 小	市教研会長	
副会長	稲田 直行	東雲 小	小校長会長	新規
副会長	中野 公雅	拓南 中	中校長会長	新規

## O B

役職名	氏名	支部名	出身役職名	備考
1 区理事	廣藤 まゆみ	姫山支部(支部長)	O B・支部長	
2 区理事	林 伊佐男	双葉支部(支部長)	O B・支部長	
3 区理事	小野 誠一	味生支部(支部長)	O B・支部長	
4 区理事	松浦 正壽	高浜支部	O B	
5 区理事	濱田 澄江	和気支部(支部長)	O B・支部長	副会長
6 区理事	平松 恭助	道後支部(支部長)	O B・支部長	
7 区理事	森田 悦雄	浮穴支部(支部長)	O B・支部長	
8 区理事	大塚 安彦	北久米支部(支部長)	O B・支部長	
9 区理事	金子 秀樹	難波支部(支部長)	O B・支部長	

## 現職

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
理事	茨木 里子	荏原 小	市教研副会長	新規
理事	有森 和明	津田 中	市教研副会長	
理事	山本 美喜	日浦 小	市教研副会長	新規
理事	八木 誠一	興居島小中	研究部長	新規
理事	金本 茂樹	椿 中	法制対策部長	新規
理事	上甲 鼓季	みどり 小	情報宣伝部長	
理事	西岡 香恵	高浜 小	編集部長	
理事	梶本 浩智	潮見 小	福利厚生部長	
専門部員	渡邊 大輔	石井北 小	壮年部代表男	新規
専門部員	和田 玲子	湯山 小	壮年部代表女	新規
専門部員	平田 啓	湯築 小	青年部代表	
専門部員	萩山 雅彦	椿 小	事務職員部代表	
専門部員	西坂 淳	五明 小	へき地・小規模校部代表	新規
専門部員	原井川 しのぶ	東雲 小	養護教員部代表	新規
専門部員	重松 裕子	みどり 小	栄養教員部代表	新規
専門部員	高月 知代	清水 小	小学校教頭会代表	
専門部員	縄村 俊邦	道後 中	中学校教頭会代表	新規

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
監事	道上 修二	小野支部	O B	
監事	織田 康道	北条北 中	市教研監事	新規
事務局	山地 裕司	愛媛文教会館内	市教研事務局	
	大田 宏美			

## 文化講座紹介

— 令和2年度会員の作品 —

## ●俳句

退院日決まりて赤き寒椿

池田 本庄

遠き日を手繰り寄せたる雛の間

小池 郁子

啓蟄や倉庫の奥の動く音

田中 勝

薊よぐもり晦よぐもり歓楽街の鎮もりぬ

姫田 みゆき

新涼や膨らみ軽きマタニテイ

姫野 だるま

せせらぎの聞こゆる小瓶山葵漬

松任谷 由実男

落花生割れば話もあふれ出る

松本 豊香

寒茜手彫りの憤怒仁王像

宮田 頼行

むきだしの力の赤し牡丹の芽

三好 靖子

売物件の札立つ小庭つり鐘草

森田 章夫

## ブロック紹介

## 第7ブロック 森田 悦雄

第7ブロックは、松山市の南部に位置し、浮穴小・石井小・荏原小・坂本小・椿小・石井東小・石井北小・久谷中・南中・南第二中・椿中の合計11小中学校、7支部、OB会員110名程度、現職会員310名程度で構成されています。

当ブロックでは、例年、半日研修に懇談会（昼食会）を実施しています。参考までに、ご紹介します。

平成30年10月29日（月）には、市坪町にある松山南クリーンセンターにおいてOB23名の参加で開催されました。最初、環境問題の現状や課題等に関するビデオを視聴し、技師の宮本さんよりお話を伺った後、①粗大ごみ処理施設、②廃熱処理、③コンピュータシステムについて施設見学を行いました。

平日開催では現職の参加が難しいとの反省に基づき、令和元年10月26日（土）には、松山市天山にある介護老人福祉施設「白寿荘」にてOB25名・現職7名の参加で開催されました。最初、施設長の田村さんより介護の現状についてお話をいただき、研修室に移動後、①車イス介助体験活動、②アイマスクで歩行の仕方の実技体験を行い、その後、宿泊施設、食堂、入浴施設等の本館施設を見学しました。今後介護施設等でお世話になる機会もあると考え、大変有意義な研修であったと好評でした。研修後に近くのレストランにて昼食懇談会を楽しみ、情報や意見を交換し、各支部の活動や課題等を共有することで、支部間の連携を図るとともに会員相互の親睦を深めることができました。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で予定していた研修会と懇談会は中止となりました。今年度も相変わらずのコロナ渦の影響で研修会等の開催が危ぶまれています。屋外での活動（グランドゴルフや砥部町の施設を利用したパターゴルフ大会）を選択肢に加えたり、開催時期を遅らせたりの対策によりブロックとしての活動ができることを祈っています。